

## 「尾張津島天王祭」アナウンス予行練習を行いました。

令和3年10月

10月24日(日)に、本校の1年生の生徒6名が、「尾張津島天王祭」の宵祭りで行われる外国語でのアナウンスの予行練習を行いました。

ここ4年間、宵祭りが例年通りに行われないことによって、アナウンスの様子が先輩から引き継がれていない状況でした。これを心配した津島市観光協会の方から本校に予行練習の提案があり、今回の取組が実現しました。

当日は天候にも恵まれ、6名の生徒は気持ちの良い秋晴れの下、堂々と日本語と英語でアナウンスをしていました。

今回、読み上げた原稿は、3年前に初めて本校にアナウンスの依頼があった時、その当時の1年生が作った原稿です。今読み直しても、当時、担当した生徒の苦労がしのべられます。

その原稿を一生懸命読み上げる生徒の姿を見て、天王川公園をウォーキングしている一般の方が何人も足を止めて、彼女たちの取組を見つめてみえました。

約1時間30分の予行練習を行い、次年度に向けて声と気持ちの準備ができたようでした。「来年こそは、この場でアナウンスをやり遂げる。」という気持ちをもちつつ、予行練習を終えました。

参加した生徒からは、「やっぱり、英語の授業をもっと大切にして、普段から発音に気をつけなきゃ。」という声も聞かれました。

最後に、津島市観光協会の横井様から、ねぎらいと次年度への期待の言葉をいただき、無事終了しました。

今回の取組も、津島高校生だからこそ声をかけていただけたものでした。地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、これからも津島高校の力を、地域の取組の様々な場面で生かしていくよう、頑張っていきたいと感じられた1日でした。

最後になりますが、御協力いただいた津島市役所並びに津島市観光協会の方々に対して、心より感謝申し上げます。

